



沖縄修学旅行 2学年

11月14日(木)～16日(土)の2泊3日の日程で2学年修学旅行を実施しました。初日は、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館、ガンマ体験等、地元の平和ガイドさんからの説明も加えた平和学習を行いました。



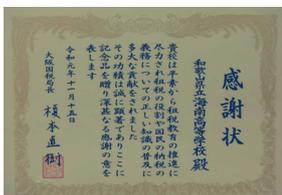
2日目は、美ら海水族館見学の後、グループに分かれての体験学習を行いました。マリンスポーツ体験・カヤック体験・琉球ものづくり体験と、沖縄ならではの体験を行い、沖縄の自然や文化について学ぶことができました。

3日目は、当初予定していた首里城公園を訪れることができませんでしたが、国際通りで自主研修をたっぷり行うことができ、帰路につきました。生徒は、よい思い出と多くのお土産を持って無事帰着することができました。



「租税教育推進校等表彰」受賞

海南高校が、大阪国税局長より「租税教室推進校等表彰」を受賞しました。本校では、毎年「税の作文」や「夢のかたち講座」を通して、税に対する理解を深めています。今後もより一層租税教育の充実を図っていきたくと考えています。



健脚遠足 1学年

熊野古道を藤白神社から湯浅駅まで



15日(金)に、1学年の臨海実習に次ぐ伝統行事、健脚遠足を実施しました。藤白神社を出発しJR湯浅駅までの長い距離を、教員及び生徒で何回も下見や事前準備を重ねたかいもあり、全員無事完歩できました。距離が長いだけでなく高低差も

激しい行程でしたが、木々の葉やみかんの実も色づいた、きれいな秋の景色を眺め、歴史を感じながら歩くことは、なかなか体験できないものです。生徒からは、「自信をもつことにつながった」との声が多く聞かれました。



教養理学科1学年が近畿大学原子力研究所で研修

10月29日(火)・30日(水)の2日間、教養理学科1学年が恒例となっている、近畿大学原子力研究所での研修を実施しました。原子力施設に入るための保安教育を受けた後、火力発電と原子力発電の違いや、原子炉内での核反応の調節の仕組みなどについて講義を受けました。その後、原子力施設の見学を行い、放射線の測定実験や原子炉の運転体験実習を行い、貴重な体験となりました。放射線について、ただ怖いというだけでなく、どのような存在なのかについて理解を深め、原子力や放射線についての正確な知識を得ることができました。



12月の予定

- 4日 2学期末考査(11月28日～)
- 6日 防災スクール
- 10日 夢のかたち講座(3年)
- 17日 冬季特設課外授業(和歌山大学)
(教養理学科2年)
- 19日 県生徒科学発表会(県民文化会館)
(教養理学科1・2年、2E)
- 20日 三者面談(~25日)
- 24日 終業式